

記念懇親会



通産省 生活産業局 繊維製品課
課長 山本常行氏

日本テキスタイルデザイン協会の記念すべき設立の会にお招きいただき、誠に有難うございます。私はテキスタイルメーカー、或いは産地を訪問する度に、本当に素晴らしいテキスタイルを作っていることに、大変感心しています。おそらくそれは、デザイナーの方々の他、いろいろな方々の総合作業の結果と思っております。例えばファッションデザイナー（アパレル）の方々の場合は、ファッションショーなどを通じて、作品と名前が結びつくわけですが、テキスタイルデザイナーの方々の場合、残念

ながら顔が見えません。というのも、テキスタイル産業は分業が進み、えてして各々狭い物の見方をしがちだからではないかと思えます。これからは相互の交流を計って、世界に誇れる優秀なテキスタイルでありますから、例えばアパレルではファッション業界をリードするようになっていただきたいと願っております。更に、国際化の流れの中では、海外との競争が激化しますので、日本の製品のオリジナリティーをどう位置づけるかが重要になるでしょう。個人の権利を大切にす海外のデザイン意識とどう取り組んで行くか、海外のデザインのまねではない日本の獨創性、創造性をいかに発揮し、又それを大切にす事が大事であると思えます。通産省としても、今後皆様方に何らかのご支援ができますよう計画を進めております。



社団法人 日本インテリアファブリックス協会
会長 島田清隆氏

日本テキスタイル私共は日頃、テキス或いはご指導いただいた人の力が、新しくでき化や産業は、欧米のたわけですが、これかにより、生活者が本ります。そのために、生活や文化、環境の会の設立は意義の較して、いろいろな面

デザイン分野での秩序の再構築ができれば大変有難いことです。新しくできた日本テキスタイルデザイン協会の発展を心からお祈りする

